

「エフェ」↑冊



真夜中乙女戦争

F / 著

2018年
KADOKAWA

東京で一人暮らしを始めた大学一年生の「私」は、夜になっても眠ることができない。やりたいこともなりたいものもなく、無気力な日々の中、「私」はサークルに入り冷酷で美しく聡明な「先輩」と出会う。しかし彼女一人を除いて誰とも馴染めず、すぐそのサークルとも疎遠となる。

講義にもサークルにも行かず、散歩をするか、あるいは図書館で勉強を続けるだけの生活に半ば絶望していた夜、図書館横の喫煙所に佇んでいると見知らぬ男が「火、ある？」と声を掛けてきた。

この男との出会いが、これから起こることのすべて—悪戯、銅像破壊工作、大学破壊工作、暴動、そして東京破壊計画—つまり、最悪の始まりだった。



しろくまにっき

しろさめ / 著

2020年
西東社

あなたはあなたを、君は君を、そして私は私を、どうかいつまでも好きでいて——

全編水彩画で描くしろくまと女の子とやさしすぎる毎日

つらいとき、悲しいとき、だれかに傷つけられたとき、しろくまはいつもそばにいてくれた。

なんでもない1日かもしれないけど、それはきっとだれかにとってかけがえのない……

Twitterで「優しすぎる」「なぜだか涙が出る」と話題となったイラストが絵日記となってあなたのところに寄り添います。



今夜、世界から
この恋が消えても

一条 岬 / 著

2020年
KADOKAWA

僕の人生は無色透明だった。日野真織と出会うまでは—。

クラスメイトに流されるまま、彼女に仕掛けた嘘の告白。しかし彼女は"お互い、本気で好きにならないこと"を条件に告白を受け入れるという。

そうして始まった偽りの恋。やがてそれが偽りとは言えなくなったころ—僕は知る。

「病気なんだ私。前向き健忘って言って、夜眠ると忘れるの。一日にあったこと、全部」

日ごと記憶を失う彼女と、一日限りの恋を積み重ねていく日々。しかし、それは突然終わりを告げ…。

NO
IMAGE



外科室
(乙女の本棚)

泉鏡花 / 著

2018年
立東舎

でも、貴下は、貴下は、私を知らずまい！

外科室での手術で麻酔を拒否する夫人。その視線の先には、外科医・高峰がいた。

本書は、有名小説と人気イラストレーターによる珠玉のコラボレーション・シリーズ「乙女の本棚」の1冊です。

今作では、『刀剣乱舞』のキャラクターデザインなどで知られ、本シリーズでは夢野久作『瓶詰地獄』を担当するなど、数多くのイラスト・マンガを手がけるイラストレーター・ホノジロトヲジが泉鏡花を描きます。



独白シネマ

—DUSTCELL 小説集—

中絲悠 / 著

2022年
何出書房新社



眠れない夜は 羊を探して

遠野海人 / 著

2022年
KADOKAWA

金と欲にまみれる街・東黒留。
違法ドラッグの斡旋をする大学生の想は、
小さな映画館で、希と運命的な出会いを果たす。

彼女の夢、希望、そして苦悩に気づいたとき、想の中で何かが変わっていくのだが…七夕伝説の残る彼女の故郷で、奇跡は起こるのか？そして、悲劇の先にたどり着いた答えとは？ 楽曲「独白」と響き合う、奇跡と再生の物語。

カリスマアーティストDUSTCELLの大ヒット曲から、MVを手がけた稀代の映像クリエイターが贈る感動の青春ストーリー！

幸運をくれると人気の占いアプリ〈孤独な羊〉にはある噂が。画面上を行きかうカラフルな羊たちの中に、もしも黒い羊が現れたら、どんな願いも叶うらしい。それが誰かへの殺意だとしても—。

同級生に復讐したい少年。祖母の介護に疲れ果てた女子中学生。浮気した彼氏を殺したい女子大生。周囲に迷惑ばかりかける自分を消したい新入社員。理想の死を追い求める少女。余命宣告を受けたサラリーマン……。

真夜中のアプリに集う人々の、いくつかの眠れない夜と殺意を描いた15編の短編集。



グッドモーニング

最果タヒ / 著

2017年
新潮社

わたしの名前を君たちは知らない。あらゆるものに手が届きそうなのに、何だってできそうなのに、私たちの現実は行き詰まっている。閉じている。愛とか、死とか、そこにドラマなんて、ありはしない。一本当に？

それは誰が決めたの。それはいつ、わかったの。私たちの、僕たちの世界を、塗り替える言葉たち。見たことのない景色。知らなかった感情。新しい自分が、ここから始まる。

中原中也賞に輝いた鮮烈なる第一詩集。



ミモザの告白

八目迷 / 著

2021年
小学館

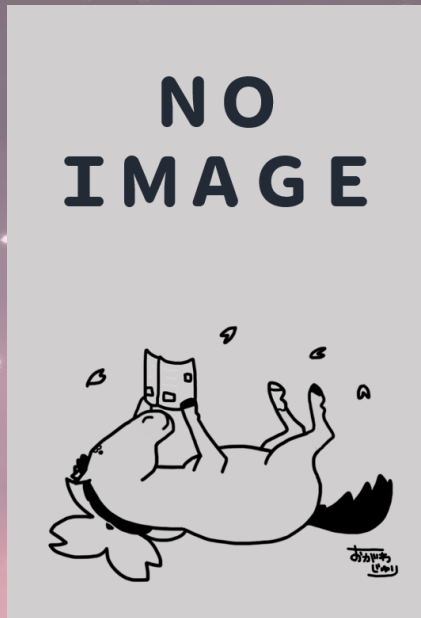
とある地方都市に暮らす冴えない高校生・紙木咲馬には、完璧な幼馴染がいた。

榎ノ木汐—咲馬の幼馴染である彼は、イケメンよりも美少年という表現がしっくり来るほど魅力的な容姿をしている。そのうえスポーツ万能、かつ成績は常に学年トップクラス。極めつけには人望があり、特に女子からは絶大な人気を誇っている—。

幼馴染で誰よりも仲がよかった二人は、しかし高校に進学してからは疎遠な関係に。過去のトラウマと汐に対する劣等感から、咲馬はすっかり性格をこじらせていた。

そんな咲馬にも、好きな人ができる。クラスの愛されキャラ・星原夏希。彼女と小説の話で意気投合した咲馬は、熱い恋心に浮かれた。しかしその日の夜、咲馬は公園で信じられないものを目にする。

それはセーラー服を着て泣きじゃくる、榎ノ木汐だった。



ニヤモノだけど
恋だった

齋藤ゆうこ / 著

2017年
宝島社



エモい古語辞典

堀越英美 / 著

2022年
朝日出版社

かつては期待の新人俳優だったカオルは夢を諦め、レンタル彼氏として働いている。

カオルの新規客であるエイコは、高額な料金にもかかわらず四週連続で予約を入れている。

女性らしいコーディネートに興味の良いデートコース、心地いい会話。「いいお客」だと思っていたエイコだが、目的はカオルとのデートではなかったようで……。

夢と現実を描く、切ない青春恋愛。

「好きなキャラをエモく表現するために、
感受性を爆上げしたい！」

そんなとき、いちばんの味方になってくれるのは、古来、先人たちが歴史の中で積み上げてきたグッとくる表現の宝庫、“古語”です。

春夏秋冬、月や星、草花や色、「恋」など人の心を表す美しい言葉だけでなく、

「名おそろしきもの」一怖さやおぞましさを心をつかむ言葉、様々な物語のイメージソースとなってきた神話や伝説、仏教の言葉、知る人ぞ知る四字熟語、現代の文章でも使える伝統的でみやびやかな雅語まで、まんべんなく収集しています。



私がお好きで 小説家を殺すまで

斜線堂有紀 / 著

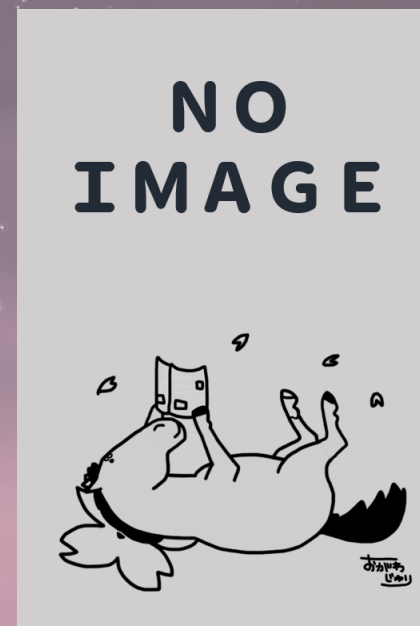
2018年
KADOKAWA

憧れの相手が見る影もなく落ちぶれてしまったのを見て、「頼むから死んでくれ」と思うのが敬愛で、「それでも生きてくれ」と願うのが執着だと思っていた。

突如失踪した人気小説家・遥川悠真。その背景には、彼が今まで誰にも明かさなかった少女の存在があった。

遥川悠真の小説を愛する少女・幕居梓は、偶然彼に命を救われたことから奇妙な共生関係を結ぶことになる。しかし、遥川が小説を書けなくなったことで事態は一変する。梓は遥川を救う為に彼のゴーストライターになることを決意するが――。

才能を失った天才小説家と彼を救いたかった少女、そして迎える衝撃のラスト！なぜ梓は最愛の小説家を殺さなければならなかったのか？



屋上のテロリスト

知念実希人 / 著

2017年
光文社

一九四五年八月十五日、ポツダム宣言を受諾しなかった日本はその後、東西に分断された。

—そして七十数年後の今。

「バイトする気ない？」学校の屋上で出会った不思議な少女・沙希の誘いに応え契約を結んだ彰人は、少女の仕組んだ壮大なテロ計画に巻き込まれていく！

鮮やかな展開、待ち受ける衝撃と感動のラスト。世界をひっくり返す、超傑作エンターテインメント！



この気持ちも
いつか忘れる

住野よる / 著

2020年
新潮社

平凡な日々には飽き飽きとして生きる高校生のカヤ。16歳の誕生日を迎えた直後、深夜のバス停で出会ったのは爪と目しか見えない異世界の少女だった。

真夜中に邂逅を重ねるうち、互いの世界に不思議なシンクロがあることに気づき、二人は実験を始める――。

ああ、俺は、あの子の、英雄になれるじゃないか。

大ベストセラー『君の臍臓をたべたい』の著者が描く、初の恋愛長篇！



あれは閃光、
ぼくらの心中

竹宮ゆゆこ / 著

2022年
文藝春秋

音大付属中学に通う嶋幸紀・15歳。ピアノ一筋の人生が暗転し、冬の夜に自転車で家出する。道に迷いヤンキーに追いかけられた先で遭遇したのは、夜空にキラキラと輝く25歳のホスト、弥勒。

酔っぱらった弥勒に縫い部屋に転がり込むとそこは……。

それぞれに問題を抱え行き場のない二人が織りなす胸キュン書き下ろし小説。



さよなら 世界の終わり

佐野徹夜 / 著

2020年
新潮社

『君は月夜に光り輝く』著者による
"純度100%"の青春小説。

僕は、死にかけると未来を見ることができる。
校内放送のCreepを聴きながら、屋上のド
アノブで首を吊ってナンバーズの数字を見よう
としていた昼休み、親友の天ヶ瀬が世界を壊
す未来を見た。彼の顔を見ると、僕は胸が苦
しい。だから、どうしても助けたいと思った。

いじめ、虐待、愛する人の喪失…。死にた
いけれども死ねない僕らが、痛みと悲しみを乗
り越えて「青春」を終わらせる物語。

生きづらさを抱えるすべての人へ。



すべての瞬間が 君だった

ハ・テワン / 著

2020年
マガジンハウス

これは、韓国のSNS、エンタメ業界が熱狂
した胸がしめつけられるほど甘く、もどかしい
運命のお話。

あのK-POPアイドルも愛読と噂される、不器
用ながらも温かい恋と人生と「君と僕」を
みずみずしく綴った、心に染みわたるエッセイ
。

僕はもう君なしでは今までの人生を説明でき
ないかもしれない。君は僕の世界であり、すべ
ての瞬間だったのだから。

日々のあらゆる瞬間を温かいまなざしで切り
取った一冊。優しい言葉とイラストで現代人の
心を癒す。



この魔法は 美しく儂き君へ

Spin / 著

2019年
KADOKAWA

TwitterなどSNSを中心に作品を発表、個展も開いているイラストレーターSpin。

その美しくも儂い世界観を詰め込んだ、魔法がかかったような作品集です。

代表作「空の味のラムネ」など発表済みの人気作品の他、新たに書き下ろした30枚超のイラストと言葉を収録しました。



26文字の ラブレター

遊泳舎 / 編集

2019年
遊泳舎

恋に焦がれて鳴く蟬よりも
鳴かぬ蛍が身を焦がす

江戸末期～明治にかけて流行した26文字の唄「都々逸(どどいつ)」。本書では、恋愛にまつわる60作品を現代解釈を交えたイラストとともに紹介します。

さらに、スペシャルコラム「都々逸を詠む」では、現代の作家やアーティストの方々による、オリジナル都々逸を掲載。

時代を超えてよみがえった珠玉の恋の唄を、じっくりと味わってみてください。